



平成19年5月25日

国土交通省道路局長様

弥彦村長 大谷 良



中期的な計画の策定にあたっての意見について

現在の国の道路政策に関しては、基幹道路の整備として、国道のみに財源が向けられている感がありますが、当村には国道が通っておりません。

しかし、政令市である新潟市に隣接しておるため、通勤により当村を通過する隣接市の方々は、一般国道の渋滞を避けるために、燕市－弥彦村－新潟市を結ぶ広域農道を利用される方が非常に多く、管理は当村に移管されているとはいいながら、広域的アクセスに重要な道路であると認識しております。

また、弥彦村は、越後一の宮弥彦神社、霊峰弥彦山など多くの観光資源を有し、県内外から年間200万人を超える方々からおいでいただいておりますが、ほとんどのお客様がバス及びマイカーを利用されております。

このようなことから、広域的な市町村道の維持管理についても、地方交付税に算入されているということだけでなく、地域の実情に応じた十分な財政支援がなされるよう期待しております。